

令和3年度 三原市立第四中学校
ブロック公開研究会

学びの活性化を通じた指導力の向上
～「学び合い」を通しての
人間関係づくりと授業の推進～

「学び合い」とは何か

四中版 「学び合い」の構築

理念 基礎基本の習得

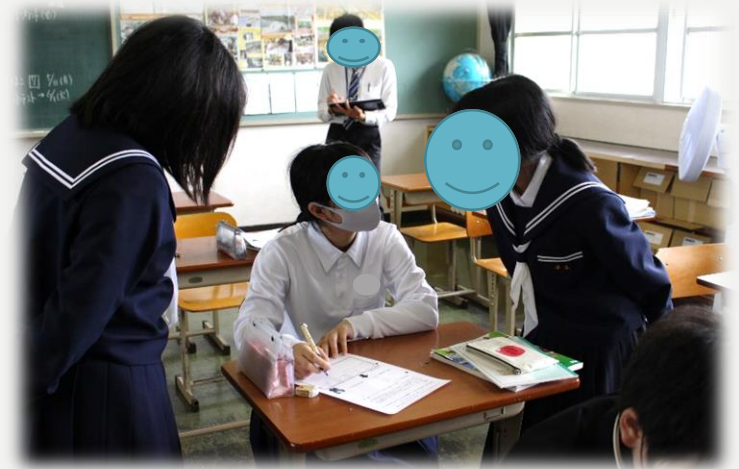


交流・議論・思考

生徒同士の

コミュニケーション

「全員が課題を達成する」

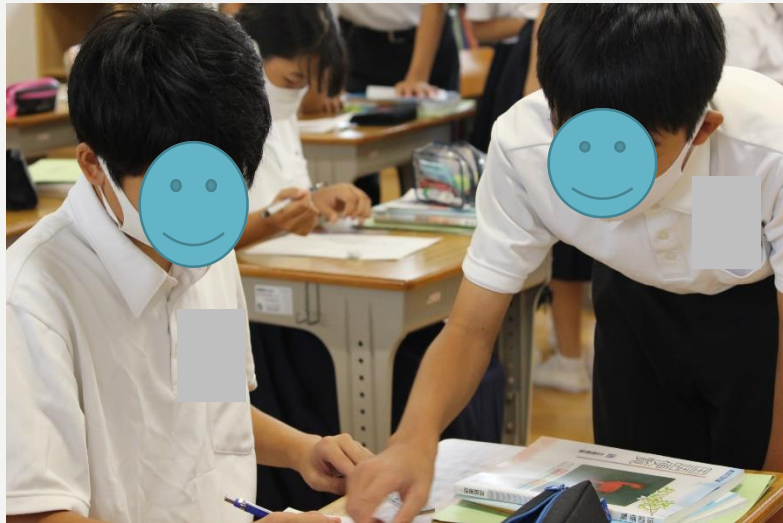


わからない
ところは
友達に聞く

成績向上

一人も
見捨て
ない

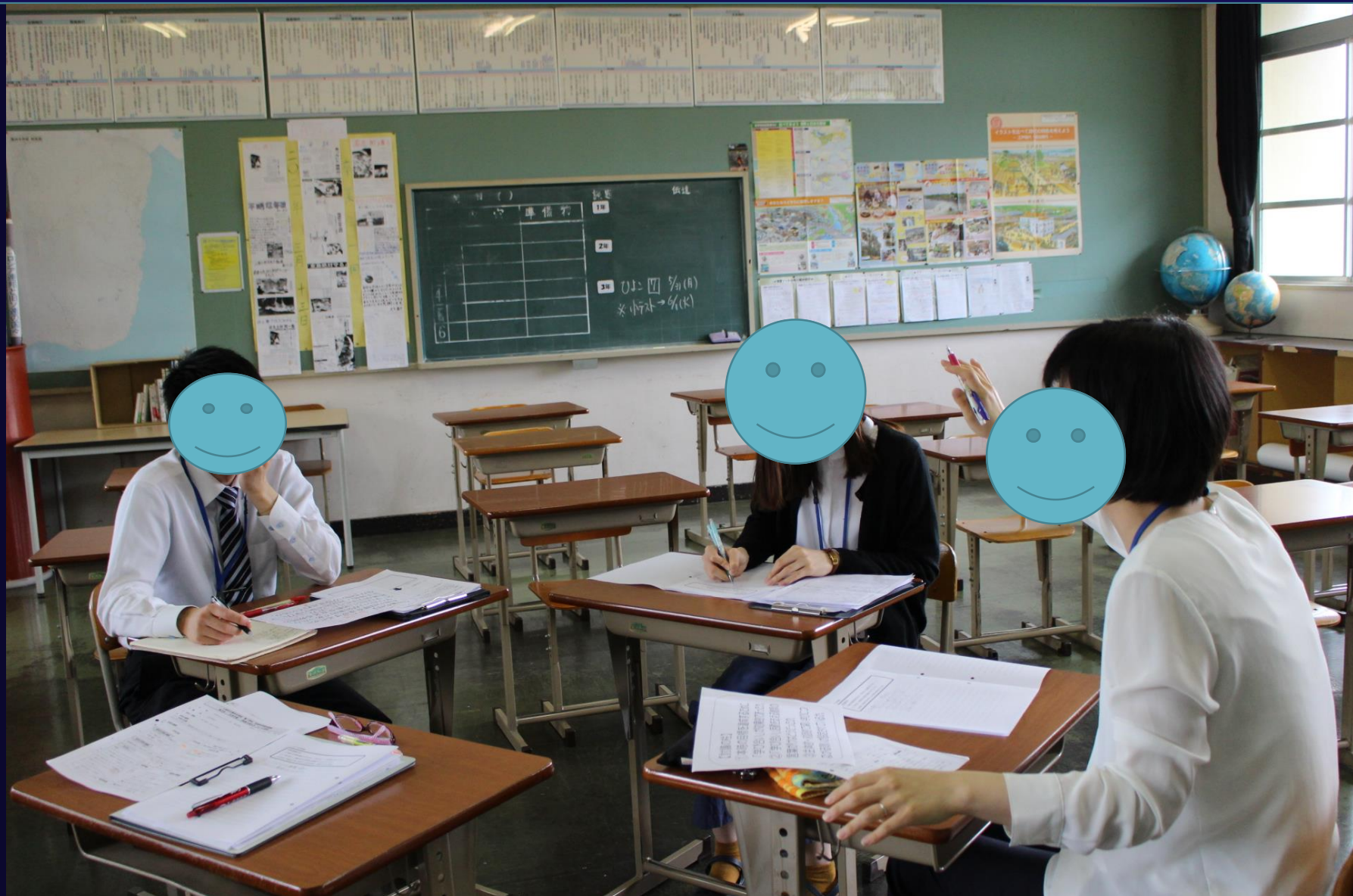
「学び合い」の授業風景



先生も生徒とともに「学び合い」

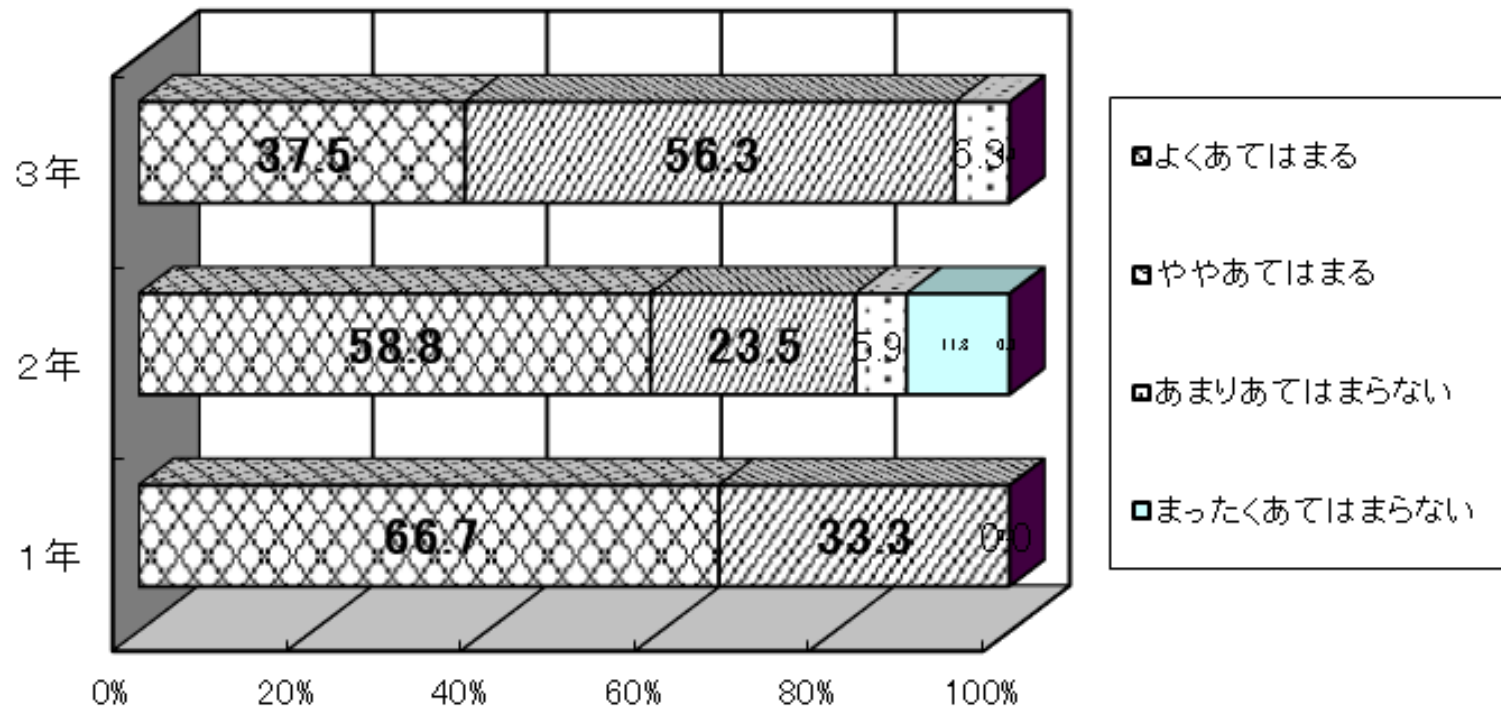


教科の枠を越えて授業研究・協議



「学び合い」に対する生徒の評価と声

生徒14 「学び合い」の授業はわかりやすい



生徒の「学び合い」への肯定的評価⇒ **90%**

「学び合い」に対する生徒の評価と声

1人だと、分からないままにするけど、教え合うのだから、**ちゃんと理解して**終わることができるところ。

自分が分からない問題を、相手におしえてもらった。自分が分からなかった問題はとけるし、相手には、説明力がつくから、**おしえても、おしえられても**、自分や相手に力がつく所がいいと思う。

友達同士気軽にわからないことを聞けるところ。

一緒に考えたりすることで、**色々な考え**を知ることができるところ。

友達などと一緒にできるため、**やる気**

保つことができること。

他学年との交流

学び合い、**好き**です。

全員が理解できる

学力向上の検証

【1月実施 標準学力調査（平成31年度・R2年度）】

○現3年生（平成31年度入学生）

すべての教科 . . . 全国平均を上回る

⇒学力が定着している

○現2年生（令和2年度入学生）

2教科 . . . 全国平均を上回る

全国平均との点差【国・数・理】

平成31年度 . . . 3教科合計 -9.6点

令和2年度 . . . 3教科合計 0.7点

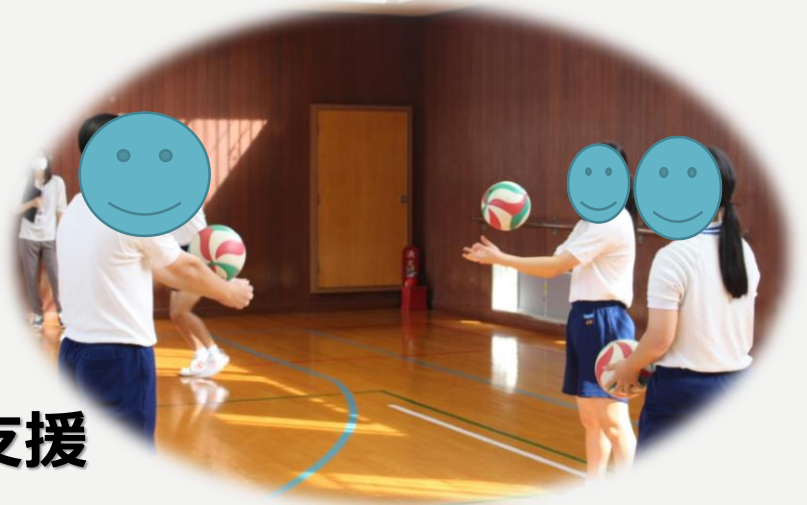
+10.1点の伸び

⇒学力が徐々に定着しつつある

良さと課題 → 今後の改善策

【良さ】

- 教える・教えてもらう・・・相乗効果で**学力向上**
- 質問・活動しやすい**学級の雰囲気**づくり
- 異学年交流ができる⇒**学校全体の雰囲気**づくり
- 考え方の**広がり・深まり**
- **意欲**向上



【課題】

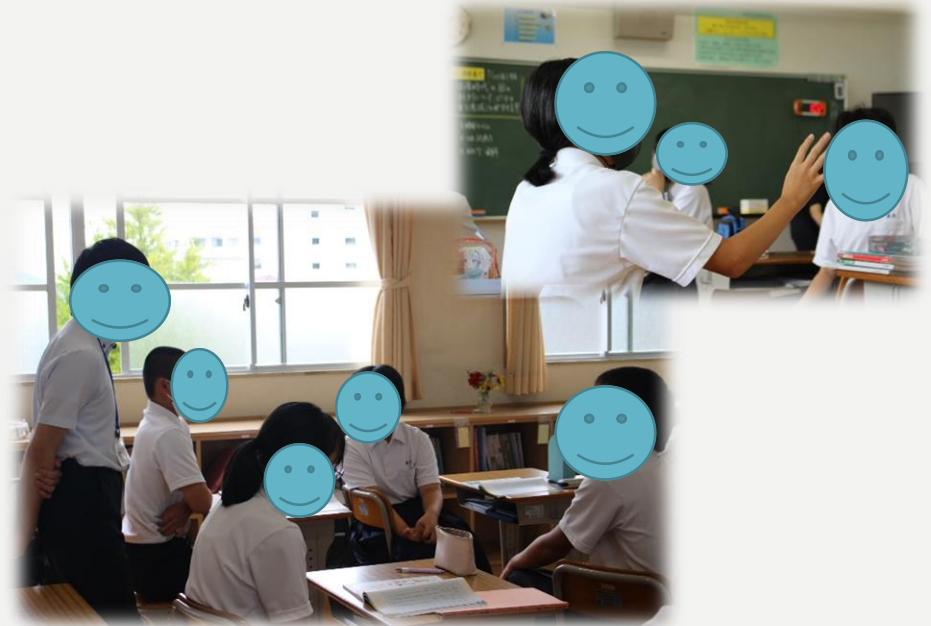
- 集団に入りづらい生徒への**支援**
- **ICT**の活用
- **個人思考**の時間の確保
- **理解度の差**・・・やることなくなる生徒
- **時間配分**（全員達成を目指すと時間が不足）

良さと課題 → 今後の改善策

【改善策】

- 日頃の人間関係作り・・・学級経営の充実 **学校全体で**
- 学級全体ではなく、**小集団**での「学び合い」も
- ICTのさらなる活用
- 個の思考，集団思考の**時間の明確化**
- 課題設定**のレベルの再考・**習熟度別**問題

* 「学び合い」がもたらす
「**学力向上**」・「**人間関係づくり**」の効果を再度
教職員間で確認し，継続
的な取組を展開していく。



ご清聴ありがとうございました

